

広報

くどやま

2025

1 月号

No.591

今年は、巳年です
よい一年でありますように！

巳 令和
七 年
歳

開運招福

世界遺産

三笠宮彬子女王殿下正式参拝

— 丹生官省符神社 —

巳 年生まれ 年頭によせて

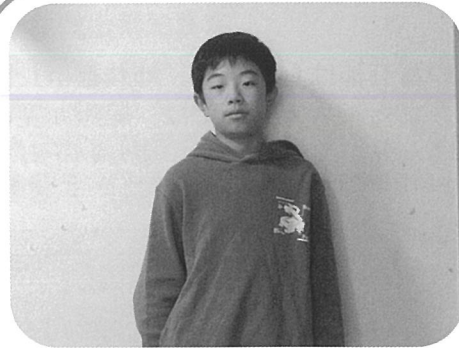
今年も年頭によせてさまざまな「思い」をつづっていただきました。



新年の抱負

新年あけましておめでとうございます。
ぼくが新年をむかえて思うことは、ソフトテニスの試合で一勝でも多く勝つことです。同じテニス部の子はテニスが上手で、よく遠せいに行っています。ぼくも大会などで多く勝って、みんなと遠せいに行きたいと思ったからです。

今年は、最高学年の六年生になるから、年下の子たちをひっぱって、たよりにしてもらえようになりたいです。そのためにいろんな大会に出て実績を残して、だれよりも早くコートに行つて準備をし、周りのじょうきょうを見て動けるようになりたいです。



九度山小学校5年 藤井 穂さん

今年の目標

新年あけましておめでとうございます。
ぼくは今年、小学6年生になります。小学校生活が最後の年になり、これまでのいろいろな思い出がうかびます。

ぼくが入学する時には、コロナウイルスがはやっていて、マスクをしないといけなかったり、教室を換気したりと大変でした。そんななかでも、楽しい思い出がいっぱいあります。遠足で水族館に行った時、テッポウウオの水がかかりました。そして運動会では、みんなで力を合わせてがんばったり、親子競技も全力を出したりしました。

もうすぐ6年生になるので、友達との学校生活をおもいきり楽しめたいと思います。そして、一日一日を元気に全力で過ごし、自分自身も成長できたらいいなと思います。



九度山小学校5年 松村 健吾さん

これからの私

新年明けましておめでとうございます。
私は、なりたい職業は決まっていますが、絵を書くことや工作、歌を歌うことが好きなので、将来好きな事が活かされる仕事につけたらいいなと思っています。小学校生活はもう少しで終わってしまっていますが、スキー交流などもあるので1日1日を楽しみたいと思っています。4月からは中学生、大きく環境が変わります。勉強はもちろん、クラブ活動もがんばりたいです。

また、「ちあ」という私の名前の由来でもある人を元気づけられる大人になれるように日頃から、明るく笑顔をたやさず過ごしていきたいと思っています。



九度山小学校6年 玉置 知愛さん

新年を迎えて思うこと

新年明けましておめでとうございます。
ぼくが新年を迎えて思うことは、6年間で、一年のように早いと感じたことです。ぼくは今年の4月から中学生になります。その6年間の思い出を思いだしながら、中学校でがんばっていきたいです。

ぼくの将来の夢はまだないのですが、校長先生は「希望という名の種をまき、努力という水をやれば、満足という花がさく。」と言って、ぼくは希望というのは夢だと思います。夢を持って努力すれば夢はかなうかもしれないこととぼくはとらえます。ぼくの夢はないですが、将来の夢を見つけて、その夢をかなえたいなと思っています。ぼくがどんな夢を見つけて、どんな仕事をしているかは分かりませんが、今からでもできることをして、一步一步進んでいきたいと思っています。



九度山小学校6年 数本 汰己さん

令和7年 新年のごあいさつ 日本一元気な町を目指して

九度山町長 岡本 章



新年、明けましておめでとうございます。
町民の皆様方には、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素より町政推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ると、1月1日に能登半島地震が発生しました。交流のある石川県志賀町に物資の支援を行ったほか、和歌山県の要請を受け被災地に職員派遣も実施しましたが、災害はいつ起きるかわからないと改めて思い知らされました。町としても防災対策を強化して参りますが、皆様におかれましても、普段から災害に対する備えを是非お願いいたします。

また、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」が登録20周年を迎え、4月から12月にかけて、高野町と共催により様々なイベントを実施しました。皆様のご協力のもと各イベントは大成功に終わり、大きなPR効果が生まれました。何より高野町と同じ目的に向かい一緒に取り組めたことは非常に有意義であったと感じています。さらに10月には白浜町・高野町・本町の三町で観光振興を主とした連携協定を締結しました。県内の主要な観光地である白浜町・高野町と協力し、新年度はしっかりとした観光PRを実施する予定であります。

本年、九度山町は町制70周年の節目の年を迎えます。先に申し上げた観光振興はもとより、皆様が安心して暮らしていただける町づくりを「知恵と対話」によりさらに推進し、町民の皆様とともに「日本一元気なまち 九度山」の実現を目指して参る所存でございますので、どうか皆様方には、引き続き格別なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝ご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。



九度山町富有柿品評会審査結果

今年度の審査結果は、以下のとおりとなりました。(敬称略)

- 和歌山県知事賞 山本 恵造 (西島)
- 和歌山県議会議長賞 狭間 富男 (慈尊院)
- 九度山町長賞 狭間 祥元 (慈尊院)
- 伊都振興局長賞 人見 学 (椎出)
- 紀北川上農業協同組合代表理事組合長賞 西峯 宏典 (入郷)
- 和歌山県農林大学校長賞 大谷 耕市 (九度山)
- 九度山町柿の里振興公社理事長賞 井上 靖雄 (慈尊院)
- 九度山町建設業協会賞 田中 昭子 (九度山)
- 産直市場よって賞 坂本 千恵子 (入郷)



九度山町の特産品を収穫体験！

11月18日、広良地区にある中谷裕一さんの農園において、柿についての授業が行われました。7月に引き続き、九度山小学校3年生の子供たちが、中谷さんとJA紀北かわかみ指導員の方から、町の特産品である「富有柿」、「平核無柿」について教わりました。

子供たちは、大きくきれいに実った柿を収穫しようと園地を駆け回っていました。



九度山なぎなた教室

11月3日、4日の2日間にわたり新宮市の近大新宮高等学校・中学校体育館において、第48回和歌山県なぎなた秋季大会が開催され、当教室が優秀な成績をおさめました。

結果 (敬称略)
男子個人の部
優勝 森 遥希



第16回大収穫祭 IN 九度山が開催されました！

11月9日、10日に道の駅「柿の郷くどやま」芝生広場において、大収穫祭 IN 九度山が開催されました。

両日も晴天に恵まれ、多くの来場者で会場は賑わい、地元特産の富有柿はもちろん、姉妹都市長野県上田市のりんごブースにも長蛇の列がでるほどの盛況ぶりでした。また、ステージでは、紀州九度山真田武将隊の演武、紀の国やっちゃん、太鼓演奏、柿のかわむき大会などがおこなわれ、楽しい一日となりました。



▲オープニングセレモニー



▲九度山保育所の子ども達の和太鼓



▲大盛況のお店の様子



▲紀州九度山真田武将隊の演武



▲柿の皮むき大会 優勝記録は130cmでした！



▲紀の国やっちゃん



▲紀州九度山真田太鼓保存会

祝 長寿 100 歳おめでとうございます！

11月26日、町長が100歳を迎えた廣田友一さん（下古沢二）を訪問し、賞状と長寿祝金をお渡しして長寿をお祝いいたしました。

廣田さんについては、妻オフミさんも昨年100歳を迎えられ、お二人ともお元気に過ごされています。これからも変わらずお元気で、長生きしてください。



▲左から2番目 廣田友一さん

国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞

本町の元国民健康保険運営協議会委員の宮本正雄さんが、多年にわたり国民健康保険事業の発展に貢献された功績をたたえられ、国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞されました。



▲中央 宮本さん

和歌山県知事表彰を受賞

11月14日、ホテルアバローム紀の国（和歌山市）において、和歌山県知事表彰式が執り行われました。

本町から、母子健康推進員の森澄子さんが、母子保健の充実及び発展に、永年にわたり尽くされた功績をたたえられ、和歌山県知事表彰を受賞されました。



▲左 森さん

和歌山県白梅賞を受賞

11月8日、和歌山県庁において、北田有理さん（九度山保育所）が社会福祉に献身的に活動し、その業績が顕著で他の模範であるとその功績をたたえられ、和歌山県白梅賞を受賞されました。



▲左 北田さん



世界遺産登録 20 周年記念 紀伊山地の霊場と参詣道

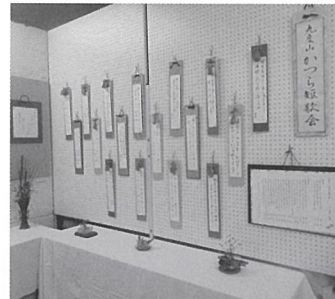
11月24日、開催した第5弾「スペシャル歴史対談 高野山に流された戦国武将たち」は、大盛況にて終了しました。参加者は小和田先生、北川先生お二人の絶妙な歴史対談に魅了され、充実したときを過ごしました。



第61回 町文化祭が開催されました

11月2日、3日に、九度山町中央公民館において、「第61回町文化祭」が開催されました。

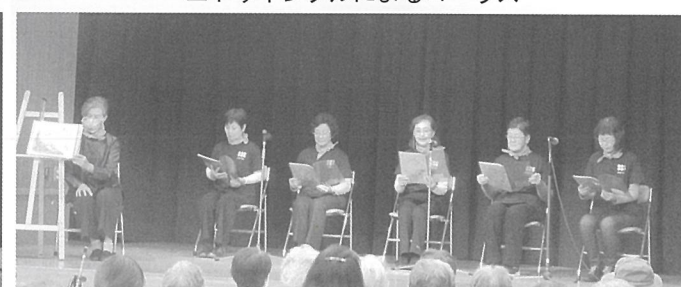
今回は短歌や書道、陶芸やキルト、パッチワークなどの展示作品が約400点、3日の演技発表では13団体が日頃の練習の成果を発揮され、子供から大人まで多数の来館者があり、皆様には大いに楽しんで頂けました。



▲トゥインクルによるコーラス



▲フラニエ九度山によるフラダンス



▲朗読クラブひかりによる朗読

ハロウィンパーティが開催されました

10月24日、中央公民館において、2～5歳までの2つの子ども英語教室の取組の一環としてハロウィンパーティが開催されました。パーティには、たくさんの子供たちが参加し、それぞれに仮装を楽しんで有意義な時間を過ごしました。



和歌山ヤクルト販売株式会社と包括連携協定を締結

11月22日、町と和歌山ヤクルト販売株式会社との間で、包括連携協定を締結しました。

この協定は、健康推進、子育て支援、青少年育成、高齢者支援、スポーツ振興等に関する取り組みを推進するにあたり、相互に連携・協力するため、締結されたものです。

今後も、より一層の地域社会活性化及び住民サービスの向上に努めてまいります。



▲左 堀田さん（和歌山ヤクルト販売株式会社代表取締役社長）

九度山町商工会と物資調達に関する災害時協定を締結

12月2日、町と九度山町商工会との間で「災害時における応急生活物資の調達に関する協定書」を締結しました。

この協定は、災害発生時に、町の要請により、九度山町商工会が調達可能な物資の確保を行い、町に供給されます。

なお、町が要請できる物資は、要請時点で商工会員において調達可能な物資となります。

本協定により、早期に生活に必要な物資等の供給が可能となり、被災者等への迅速かつ円滑な支援が期待されます。



2025年農林業センサスが始まります！

1月から2月上旬にかけて、「2025年農林業センサス」が実施されます。農林業センサスは、農家や林家の方を対象に行われる農林業に関する調査で、5年に1度行われています。この調査は、農林業の「今」を知り、「未来」へつなげるための大切な調査です。

調査は、それぞれ地区を担当する調査員が調査票を配布・回収することにより行われます。九度山町では、下記の方々が調査員を引き受けてくださいました。（敬称略）

調査対象となられる方々には、お手数をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

■問い合わせ 総務課（☎54-2019）

地区	氏名
東一、盛栄、神明、千代ヶ丘、西第二、舟戸	辻 康夫
桃園、中組、永代第一、永代第二、真田、稲荷、旭一、旭二、さくら	神原 由岳
広良、梅林一、梅林二	瀬越 明
入郷（西部）	藤井 栄太郎
入郷（東部）さくらの一部を含む。	玉置 恵子
慈尊院（西部）	山本 恵造
慈尊院（東部）	狭間 信子
椎出西	野中 浩三
椎出東	松井 清澄
長坂	前滝 悟

区（地区）	氏名
下古沢一	道浦 義彦
下古沢二	長谷川 和弘
中古沢	中川 昭宏
上古沢	岡本 賢二
笠木	名倉 貞子
梨の木、河根峠、硯水、繁野第一、繁野第二	奥田 佳子
祇園、妙見、大將軍、宮垣内、丹生	正木 栄嗣
丹生川、市平	福岡 満
北又	榊谷 優
東郷	扇迫 一夫

